## CS+ for CC 環境で動作する RL78\_G24\_101GA ボード用サンプルプログラムの使い方 2025.03.05

あらかじめパソコン (PC) と RL78\_G24\_101GA ボードをケーブルで接続しておいてください。 ケーブルは USB A+C タイプです。

CS+ for CC を立ち上げ、ダウンロード、解凍した RL78\_G24\_101GA\_sample1 \_COM. mtpj をクリック。下記のように表示されたら OK です。



プログラムはコンパイル済みなので、ダウンロードをクリック



エラー(E061	7029)		×
	ダウンロードに失敗しました。		
W	[エラーの直接原因] COM Port(COM38)に接続でき	ません。(E0617029)	

通常エラーが出ます。理由はプログラムが作られた環境とお客様の PC 環境で COM 番号が違うからです。そこで、RL78 COM Port (デバック・ツール)をクリック→デバックの構成から COM ポート番号を合わせます。通信ポートをお客様の PC で設定された COM ポートに合わせます。例では COM38 から COM37 に変更。

L/6_024_1010ACsample1_COM - CS+ for CC - [	JU/[71]		- 6 /
V(F) 攝集(E) 表示(V) プロジェクト(P) ビルド(B	) デパッグ(D) ソール(T) ウインドウ(W) ヘルプ(H)		🤤 🥥
75-F(S) 🔒 🗃 🖉 🐰 🕒 🖄 🕫	· 야 요즘 한 하, · · 100% · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	J 0 0 J 0 J 0 I 2 J 1 1	
4244 - Padd 2	ンリューション一覧(5)		
03151-99-0	Image: State of the state of		*
02			- 9
RL78 G24 101GA sample1 COM (プロジェク)	V PSROM/RAM	64	
- 1 スマート・コンフィグレータ (設計ツール)	P108 RAMD+72[05(1)]	12288	
NIPLER COMPLEX (STREET)	* 0090	4	
10/51/前折(第折·7-11)	メイン・クロック周辺実践[MHz] サブ・クロック周辺実験[MHz]	内蔵クロックを使用する	
B- 3 771№	1-3-50-50	3274	
indefine faa.inc	* 3-73F A-FCD ### 通信术=F	COM37	(
Smart Configurator	リセット刺繍の菓子 ポーレート	DTR Auto	ر
1	V FAA		
クリック	v 75993	0.03	
	セキュリティID フラッシュ 素を換えを注可 する		RL78ボードの00Mを選択
	ワイド・ポルテージ・モードを使用する	(31)	
	EalのPill、フラジュHUMを得去する Flashのセルフ・プログラミングを行う	しいえ	
	<b>3013年一</b> ト 通信本一トを選択します。 		
	複続用設定 / デバッグ・ツール設定 / ダウンロード・ファイル設定 / フック処理設定 /		
	出77  エラー(1)817(29) : ダウンロードに失敗しました。」		9
	「エラーの直接用意」」		
	COM Port(COM68)ご規模できません。(E0617020)」 [EOF]		
	<u>すべてのメッセージ</u>		
	> 図出力 🏶 スマート・ブラウザー 🔜 エラーー覧		
パティ パネル のんルゴー・ 長足 気給の家 軍	日本を検索 日本を示法 西方行 石ビルド8デバタ	ダ・ツールヘー 「「ビルド・プロジェクト」 「ロブレークせれ」、実行 「ロブレークの設定/削除」 「ロステップ・オーバ	<ul> <li>E307ティウィン・</li> <li>E308時時半かけ実施へびかい</li> </ul>
IN THE OF ALL AND A STATE OF A ST	The second se		In the base of the

再び、ダウンロード。

ヘルプ(H)						-							
▼ 100%	-	67 67	DefaultBuild	-	*	a 🗅	hie				193 Ç	≡ ¢⊒	- Ma
						$\sim$	デバッグ・	ツールノ	、プログラ	ムをダ	ウンロード	します。	

成功すると、mainまで黄色いカーソルが動作して停止、ウオッチ窓に変数stime が表示されます。表示差荒れない場合、stimeをウオッチ窓にコピペしてください。

CS+ for	CC - [main.c]			
パッグ(ロ	) ツール(T)	ウインド	(W) ハルプ(H)	
- 1 88	AL AL		💌 100% 💌 🗑 🗑 DefaultBuild 💿 🙏 🖏 🍡 🐂 🛯 🛞 😥 🕬 🧐 🖙 💭 🖏	
בעע	ション <b>一覧</b> (S)		デバッグ・ツールヘブログラムをダウンロードします。	
· 19注:	センブル1 🗄	🕇 main	· 四月10月7日 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	<del>/</del> z⁄9€1
\$115	61 -> ~	0	75.4	🗿 🎨 🛠 🥮 👗 🖑 🗙 表記(N)• 🖷
17 41 42 43 44 45 46	0016b	<del>ی</del> و	しま void main(void); ここまでブログラムが実行されて停止する foid main(void) {	2オッチ式 値 整体範(バイト数) ⊕ stime 0 (0x0000) uint18_t(2)
4/ 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57	001 6d 001 70 001 73 001 76 001 79	1	stime = 0; while(UU) //P40 (TOOLD)、P50 (TOOLSOD);51 (TOOLTAD) はデバックで使用するので入出力設定、使用してはいけない (	

現在の位置から、実行をクリック。



リセットをかけて実行したい場合、下記。

a -a -n	💭 🚳 🖓 E 🖓 E 🖓
	CPUリセット後、プログラムを実行します。

実行中マークが」表示され、P30に接続された LED D1 が点滅すれば動作しています。



ウオッチ窓の変数stimeが15くらいずつ上がっていくのが分かると思います。



なぜ15? 今のところ(20250306)、CS+ for CC COMportデバックで は表示更新間隔下限が5秒なのです(´;ω;`)ウゥゥ

9]
まい -
ない
1.02
i000 🌒
1612
いれて
ι ι

ですので、気になる方は、E2 | i t e を使うとか、 e 2 s t u d i o を使うとかしてく ださい。

プログラムを変更し、実行中であれば動作停止、ビルド、ダウンロード、実行すれば LED の点滅周期が変わるのが確認できます。



## 有限会社ビーリバーエレクトロニクス

info@beriver.co.jp